



田園生態系



森林動物系

自然・環境科学研究所の あゆみと展望

—大学による地域貢献の成果を検証する—

兵庫県立大学自然・環境科学研究所は、1992年に開設して20年となりました。博物館をはじめ、コウノトリの野生復帰や緑地の創出、野生動物管理など、兵庫県の基幹プロジェクトを担う行政機関における研究員・教員を兼務して、実務と研究を結びつけた取り組みを行ってきました。このスタイルは、開設当初から「大学による地域貢献の新しいモデル」として注目されており、現在も全国的にユニークな取り組みとして知られています。20年目を迎えて、これまでの成果を報告すると同時に、これからの展望について議論したいと思います。



宇宙天文系



景観園芸系



自然環境系

参加無料

日時 2012年12月2日(日) 13:00~17:00

申し込み方法は裏面をご覧ください

場所 ホテル北野プラザ六甲荘 〒650-0002 神戸市中央区北野町 1-1-14

講演者



[基調講演]

内山 節 氏 (哲学者)

『自然を活かす新しい
共同体をデザインする』

[講演]

高橋 晃 / 齊藤 庸平 / 江崎 保男 /
坂田 宏志 / 伊藤 洋一

主催 兵庫県立大学自然・環境科学研究所

共催 兵庫県立人と自然の博物館、兵庫県森林動物研究センター、兵庫県立コウノトリの郷公園、兵庫県立淡路景観園芸学校

⇒ プログラムおよび講演者



【基調講演】

内山 節 氏 (哲学者) 『自然を活かす新しい共同体をデザインする』

1950 年生まれ。哲学者。
1970 年代に入った頃から、東京と群馬県の山村・上野村との二重生活をしている。
現在、NPO 法人・森づくりフォーラム代表理事など。

『自然誌の学び方をデザインする』

高橋 晃 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 自然環境系 (兵庫県立人と自然の博物館兼務)

『緑と人のつながりをデザインする』

斉藤庸平 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 (兵庫県立淡路景観園芸学校兼務)

『野生復帰をデザインする』

江崎保男 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 田園生態系 (兵庫県立コウノトリの郷公園兼務)

『野生動物との関係をデザインする』

坂田宏志 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 森林動物系 (兵庫県森林動物研究センター兼務)

『宇宙の見方をデザインする』

伊藤洋一 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 天文科学センター (西はりま天文台)

パネルディスカッション

コーディネーター：田原直樹 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所 所長)

パネリスト：内山節・高橋 晃・斉藤庸平・江崎保男・坂田宏志・伊藤洋一 (前掲)

松原典孝 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所 田園生態系 ジオ環境研究部門)

⇒ 会場詳細

ホテル北野プラザ六甲荘

〒650-0002 神戸市中央区北野町 1-1-14

- 新幹線・地下鉄「新神戸駅」より南西へ徒歩約 12 分
- JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮駅」より北へ徒歩約 12 分



⇒ 申込方法

電子メールもしくはファックス、はがきに、「20 周年記念シンポジウム参加希望」および連絡先 (住所・氏名・年齢・電話番号・FAX) をご記入のうえ、以下までご送付ください。

〒669-1546 三田市弥生が丘 6 丁目 (兵庫県立人と自然の博物館内)
兵庫県立大学自然・環境科学研究所 20 周年記念シンポジウム係
電話：079-559-2001 ファックス：079-559-2033 電子メール：seminar@hitohaku.jp

参加
無料

締め切りは、2012 年 11 月 27 日 (火) まで (先着順とさせていただきます)。
受付は案内はがきもしくは電子メールの返信にて替えさせていただきます。定員 200 名。

FAX 用お申込フォーム (兵庫県立大学自然・環境科学研究所 20 周年記念シンポジウム申し込み：FAX 079-559-2033)

| 申込者 | 氏名 | 部署 | 役職 |
|--------|-----------|-----------|--------|
| ※必須 | フリガナ | | |
| 所属・団体名 | フリガナ | | |
| 連絡先 | 住所 (〒 -) | | |
| ※必須 | 電話 - - - | FAX - - - | E-mail |

※ご記載いただきました個人情報、当シンポジウムの運営以外の目的では使用しません。また、シンポジウム終了後は、廃棄処分致します。